

# 広報 いまり

No. 372

秘窯の里は  
もう春

2月

(大川内山の鍋島藩窯公園で地元の保育園児たち 1/21)

〈人口〉 男29,252人 女32,581人 計61,833人 (前月比+45人) 〈世帯〉 17,397世帯 (1月1日現在)

まちづくり2題



◀陶工橋をわたると唐うす小屋がある

昨年4月にオープンした鍋島藩窯公園に「陶工の庭」が完成。また、藩窯公園と窯元とを結ぶ天神橋に片岡繁男さんの詩と梅を配した陶板が張られ装いを新たにしています。さらに、伊万里川河畔の遊歩道計画も出来上がり、市民の憩いの場がまたひとつ誕生します。

# 藩窯公園にトンカウリ

◆◆唐うすが完成◆◆

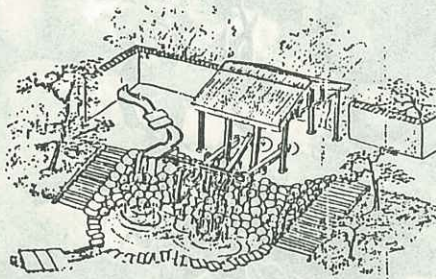
「陶工の庭」は、関所裏を流れる伊万里川上流に木の橋（長さ13メートル、幅員2メートル）を架け、対岸の約800平方メートルに唐うすなどのある庭園を建設しました。

むかし、川のあちこちに水車や唐うすが見られました。この陶土を砕く唐うす3基を配置した素朴な施設を再現しています。玉砂利を敷き詰めた池などのほか、陶工無縁塔に通じる園路に

は植栽を施し、杉皮ぶきのあずま屋を設けるなど、往時のにぎわいをしのばせるものとして整備されています。

唐うすの土を打つ響きが、青螺（せいら）のふもとにこだまし「秘窯の里」の名にふさわしい情景を醸し出しています。

また、トンバイ橋周辺の整備も始まり45種類の草花が植えられ、季節ごとの花が目を楽しませてくれるでしょう。



●唐うす小屋の全景図

新聞社も応援してください。この機会を逃さず、ぜひ開きたいと思う。今度の研修でどの講師からも異口同音に情報化社会の決め手はソフトにあり、これまでの企業立地は企業立・智に変わり、一村一品運動もその目標は人材育成にあるということであった。特に基調講演をされた今野先生は思い切った発想の転換をして日本の西側の地としてではなく環東海の中心地として位置づけ、この地域に何かイベントを起すべきだとお話で、発想の転換については前に「青ら」に同様のことを書いたことがある。またイベントについては今年の執務始め式での職員へのあいさつで「今年伊万里市を世界に通用するものにするのが大切だ。そのため世界的イベントを伊万里市で考えたい」と申しただけで、伊万里市の方向を講師が裏付けてくださった。その意味では新しい時代に通用する伊万里市であることを感じた。西九州北部地域が今回のシンポジウムを起点として世界に向けて大きく始動することを望みたい。(竹内)

# 詩と色絵の天神橋

大川内山は、全区公園化の機運が盛り上がり、秘窯の里・大川内山を育てる会もでき町の美化が進んでいます。

窯元が連なる町並と藩窯公園を結ぶ市道の「天神橋」が色絵と大川内山をうたった詩の陶板で飾られ化粧直しをしました。この橋の近くに住む小笠原利夫さんが、大川内山にふさわしい橋にと、市の許可を受け自分の工場で焼いた陶板で手すりの上面

などを飾ったものです。

詩の陶板は、伊万里市出身の詩人片岡繁男さんの「わたしはいつもここに帰ってくる」と題した長編詩の抜粋が書かれ、橋の内側をやさしく包み色絵と調和のとれた全国でも珍しい橋として生まれ変わりました。



▲詩の陶板が張られた天神橋

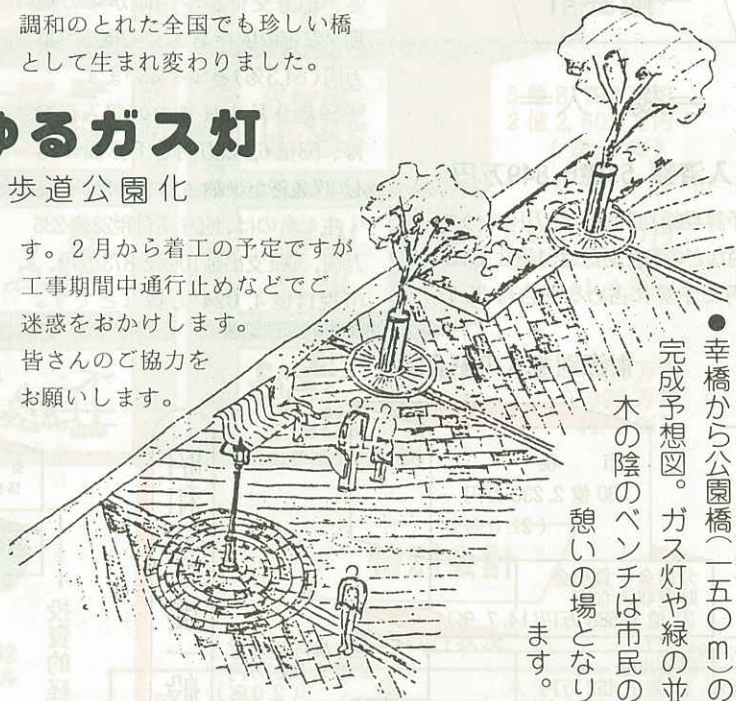
# 水面に映ゆるガス灯

## 伊万里川の遊歩道公園化

伊万里川河畔の遊歩道が市民の憩いの場となるよう、市町村振興整備事業で相生橋から伊万里川橋(202号バイパス)まで、左岸側1.2キロメートルを整備します。今年度は延命橋から相生橋まで、20メートル間隔で銅サビ色のガス灯型街灯を設置し可動式ベンチを置き、路面はブロック(プラザストーン)を張る計画です。

また、火事など緊急時の車両の通行スペースを確保していま

す。2月から着工の予定ですが工事期間中通行止めなどでご迷惑をおかけします。皆様のご協力をお願いします。



●幸橋から公園橋(一五〇m)の完成予想図。ガス灯や緑の並木の陰のベンチは市民の憩いの場となります。

先月の十八日に西九州北部地域開発促進協議会と西日本新聞社の主催で研修会が開かれた。題して「西九州シンポジウム85」テーマは「自立への挑戦」とされた。同協議会参加の二十一日市町村の首長をはじめ執行部議会・商工界関係・農協・漁協・婦人会・青年団の代表四百五十名が出席され、満席の上午前十時から午後四時半までのギッシリ詰った日程に最後まで席のあかなかつたことを講師陣も感心しておられた。そしてこのような熱心な研修会はこれまでよそでは見たことがなく、こんな熱意があれば三、四回も会を続けなければ必ずこの中から特筆すべきものが出るのではないか。



# 市の台所

## 昭和59年度 上半期の収支状況

昭和59年度上半期(4月～9月)の予算現額は、一般会計143億9,767万円、特別会計73億6,839万円合計217億6,606万円となっています。

国・地方を通じて極めて厳しい財政環境にありますので、行財政経費の節減に努めながら福祉や教育、社会環境の整備を図るよう確かな財政運営に努力してきました。

59年9月末までに執行した予算のあらまは次のとおりです。

### 一般会計

#### ＝歳入＝

**収入済額 53億6,849万円**

予算現額143億9,767万円のうち市税などの自主財源は51億3,818万円で予算に占める割合は35.7

%、地方交付税や国県からの補助金などの依存財源は92億5,949万円(64.3%)となっています。

59年9月末日までの収入済額は、53億6,849万円で予算額に対し37.3%が収納されました。

主なものは、地方交付税23億236万円、国県支出金10億5,873万円、市税14億4,024万円などです。

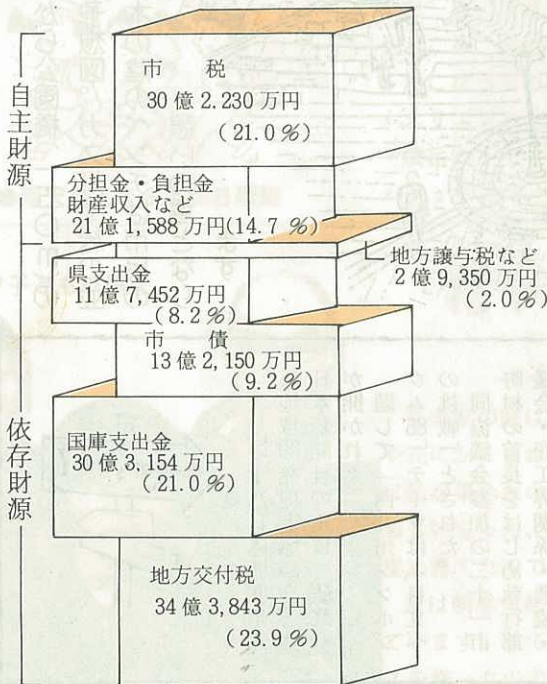
#### ＝歳出＝

**支出済額 50億1,278万円**

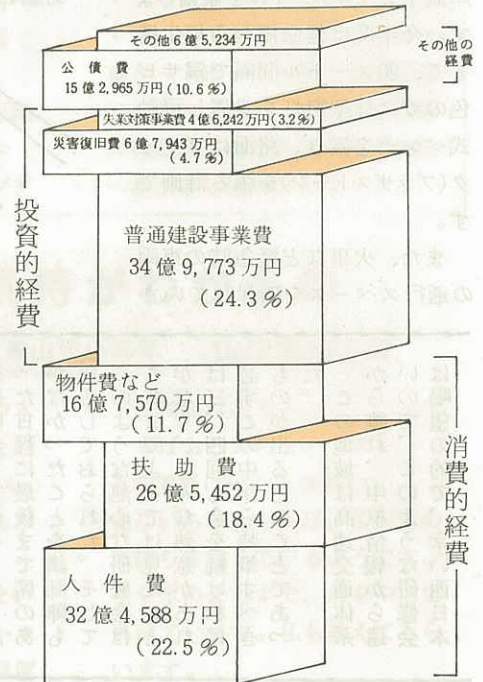
予算現額143億9,767万円を性質別にみますと、扶助費や人件費など消費的経費が75億7,610万円で52.6%を占め、建設事業などに使う投資的経費は46億3,957万円で32.2%、公債費などその他の経費は21億8,200万円で15.2%を占めています。

上半期の支出済額は50億1,278万円で予算額の34.8%に当たり、昨年同期と比較して4.9%低下しています。これは学校建設費や災害復旧事業費の減少などによるものです。

財源別歳入の割合



性質別の歳出割合















昭和59年度一般会計予算現額

# 一般会計予算の使いみち

( )の%は支出率

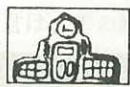
昭和59年9月30日現在

予算額 34億 3,233 万円 支出額 15億 6,940 万円 (45.7%)		民生費	教育費  予算額 17億 9,024 万円 支出額 5億 9,118 万円 (33.0%)
予算額 15億 8,244 万円 支出額 7億 9,381 万円 (50.2%)		総務費	農林水産業費  予算額 15億 6,757 万円 支出額 1億 8,730 万円 (11.9%)
予算額 15億 8,858 万円 支出額 2億 4,842 万円 (16.1%)		土木費	公債費  予算額 15億 3,006 万円 支出額 5億 8,924 万円 (38.5%)
予算額 7億 291 万円 支出額 8,311 万円 (11.8%)		災害復旧費	衛生費  予算額 5億 8,790 万円 支出額 2億 2,601 万円 (38.4%)
予算額 5億 3,200 万円 支出額 2億 5,047 万円 (47.1%)		労働費	消防費  予算額 5億 3,527 万円 支出額 2億 2,157 万円 (41.4%)
予算額 3億 5,873 万円 支出額 1億 5,234 万円 (42.5%)		商工費	その他  予算額 2億 3,966 万円 支出額 9,992 万円 (41.7%)

## 市有財産



土地  
786万8,992  
平方メートル



建物  
18万5,104  
平方メートル



基金  
9億1,418万円



有価証券・その他  
6,334万円



重要備品  
(車両物品など)  
410台(個)

## 特別会計

予算執行状況

(単位：万円)

区 分	歳 入			歳 出	
	予算現額	収入済額	収納率 %	支出済額	執行率 %
簡易水道	19,795	5,055	25.6	4,305	21.8
国民健康保険	278,466	113,323	40.7	97,853	35.2
市営駐車場	1,974	1,244	63.1	428	21.7
同和地区住宅改修資金貸付	543	102	18.8	1	0.2
立花台地開発事業	18,782	13,803	73.5	1,487	8.0
休日急患医療センター	763	167	21.9	284	37.3
老人保健	328,543	126,963	38.7	126,430	38.5
公共下水道事業	87,974	11,241	12.8	9,850	11.2
合 計	736,840	271,898	36.9	240,638	32.7

# ほほえみさん



波多津町畑津  
浦田美佐江さん  
(20)

今年新成人の美佐江さんは働九葉に勤めるOL。職場ではみんなに可愛がられ楽しい毎日です。でも若い人が少なくてちょっと残念。ノコノコしない性格はネアカ人間の代表かも。仕事に遊びに全力投球したい。  
♥20歳の目標 貯金!  
♥理想の男性像 みかけはクールでも心はホットなやさしい人。

# ほほえみひろは

この広場はみなさんのページです。あなたの声をお寄せ下さい。

(6)

## ♥ 新成人おめでとう

## ♥ 20歳の意見 ♥

### 新しいスタートの年

酒谷竜郎君  
(波多津町浦)



僕は東京オリンピックの年の生まれで、去年11月、全国青年祭に行き、代々木の国立競技場で走り高飛びに出場しました。「予選を通らんと帰らせん」といわれ、1m83の記録で通過しほっとしました。それにしても20年後、自分がこの競技場にいる偶然には、なんていったらいいのでしょうか。

仕事は、九州電子金属に勤め、現在「1ミクロンに挑戦(精度)」を合言葉に昼夜忙しい毎日です。職場での新成人は、101人もいて、活気にみちています。

地元では、いやいや青年団に入りました。でも先ばいたちにいろいろ教わり、付き合いも広くなり、入ってよかったと思っています。

成人式を迎えて、人生はこれから本番という感じがします。今までの甘い考えを捨て、新しいスタートラインに立った気持ちで頑張ります。

### 勉強することが山ほど

前田千穂美さん  
(黒川町小黒川)



成人することは、生きていくうえで大きな節目だと思います。成人式を迎えた今、私の脳裏に「自由」と「大人」の言葉が浮かんできます。親や社会の監督から離れ、自由に行動し「未成年」と束縛されることもなくなりました。その反面、行動や結果は自分の責任です。

社会生活2年生の私は、税務関係の仕事をしています。お客さんの出入りも多く、応待にはやっと慣れましたが、税の記帳指導や決算申告など、勉強することは山ほどあります。実際の経験を積み、早く自分のものにしたいと思います。決算の申告期は、目が回る忙しさです。

それを乗り越えた気持ちは、自分がまた一つ大きくなった気がします。

ほんとうにやりがいのある職場につけたことに感謝し、自分なりに精いっぱい頑張っていきたいと思っています。



Q & A

## 健康の窓

伊万里医師会

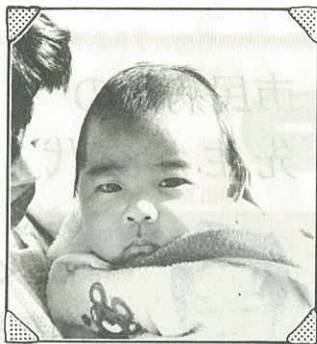
### Q. 眼の成人病とは

A. 眼は体の中で感覚のするどい器官なので、老化現象はまず眼にあらわれます。おもなものとしましては、老眼(老視)・白そこい(白内障)があります。老眼は40歳すぎからおこり、

こまかい字が読みづらくなります。これは、水晶体(レンズ)の弾力性が失われてくるためです。つぎに、白内障は水晶体が老化して白く濁り光が通りにく

なります。手術によって濁った水晶体を取り除き、代わりに眼鏡・コンタクトレンズ・人工水晶体などを使用すると見えるようになります。

40歳を過ぎたら、専門医の診察を受けてこれらの成人病の早期発見につとめましょう。



## ★ わが家のPOPOPO ★

宮崎 正樹くん (3ヶ月)

博司、みすずさんの2男。

春から小学校へ行く兄の亮くんがとってもかわいがるんですよ。

お父さん似の正樹くんは、少林寺拳法をさせたいとか。ちょっと早いかな…。(大川内山)

(7)

## 20歳のころ……

市水道部長 早田善信さん



学徒勤労動員をうけ、宮崎県の嶺峰という銅山で、戦局の推移に重苦しさを感じながらも、ただ、国家存亡の時と、ひたすら増産に励んでいました。

この銅山は、通産局に問い合わせたところ、10年前に操業を停止していました。当時は民間徴用の人や俘虜が多数働いていました。銅は、弾丸の薬きょうなど、兵器には不可欠の金属で

戦争の激化に伴ない、釣鐘から橋銘板まで供出されました。

現在、銅の需要量の97%は輸入しています。資源少国にとって、平和がいかに大切であるかをしみじみ感じるとともに、燃えないゴミの中に銅製品がまじっているのを見ると、ほんとうにもったいない気がします。

## あの人この人 No. 40

ヤング登場12

### 畜産にかける青春

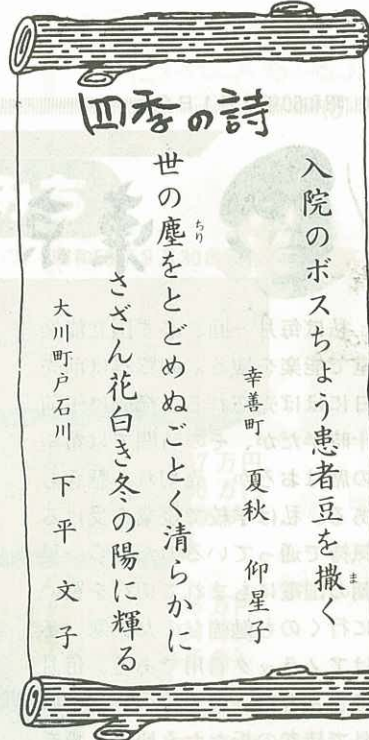
東山代町下分、国見山中の奥深く、今年1月20歳となった福田正君は、牛の飼育に汗を流しています。

正君は2年前に農林高校畜産科を卒業、畜産を専断的にやる決意で農業後継者育成資金などを利用して、牛舎2棟を建て、それまで40頭だった肥育牛を百頭に増やしました。

牛肉は二日市方面の市場へ農協から出荷され、上物率が50パーセントとなかなかの出来です。

輸入牛と対抗するためにも、もっと品質をあげるのが目標だとか。「牛を飼うのは、水とえさの管理がむずかしく、病気の心配もあり、生き物だから目が離せないんですよ」と語る正君は4Hクラブの伊万里地区事業部長でもあります。

新成人の感想は「ピンときません。まだ遊びたい気持ちもあるけど…」農業については「自分のやりたいことができるし、目の前でその成果がわかるから



## 四季の詩

入院のボスちよう患者豆を撒く

幸善町 夏秋 仰星子

世の塵をとどめぬごとく清らかに

さざん花白き冬の陽に輝る

大川町戸石川 下平 文子

健康いろは歌



身を守る  
週に二日の  
休肝日

やりがいがあります。もっと後継者が増え、仲間ができればいいですね」と明るい返事が返ってきました。



▲牛舎で夢を語る福田くん

とうきょう ← いま り



# 東京だより その8 片岡 繁男

私は毎月一回、必ず国立能楽堂で能楽を観る。観覧券は前売日にほぼ売切れる。発売は午前十時半だが、その時間では希望の席はおろか、売切れる懸念もある。私は学校で授業を受ける気持で通っているのだから、早朝の国電にもまれて切符を買いに行くのも勉強なのだ。寒い冬はアノラック着用である。毎月ほとんど第一番で待つ。ドアの外で持参の折たたみ椅子に腰を下して原稿を書く。券を求めて屋外に並ぶ早朝組は皆、私より若い。互に名前も素性も知らないが顔なじみだ。みなりもさっぱりしている。私がいつものように原稿を書きはじめると、皆は私から少し離れて持参の本を

ひらく。静かにめい想する。喧騒の東京の中に、こんな閑寂があるのだ。作れば在るのだ。ところで12月の発売日のこと「先月はどうしたのですか」と皆が私の周りに寄ってきた。その先月は、私は立花小学校校歌発表のため伊万里に帰っていたのだ。「病気じゃないかと心配してたんですよ」と、そうした言葉の端ばしからも温もりが伝わってくる。私が求めている能の心とは、いや能に限らず宗教でも、私たち人間が求めているその究極はこの温もりなのではなからうか。私は、私の中のもう一人の私と深くうなづき合いながら、心ゆたかになってきたことであつた。(60.1.1)

## 市民病院の先生が交代



■どうぞ  
よろしく  
増山泰治  
先生



■お世話になりました  
伊藤直美  
先生

市民病院に内科医長として、58年から勤めていた伊藤直美先生が、1月15日付で長崎の市民病院に移られましたので、後任として国立病養所東佐賀病院から、増山泰治先生30がみえられました。

増山先生は、伊万里が初めてみなさんよろしくお願ひします。

同和教育シリーズ No. 38



アィドル・キヤラクター

## 国際青年年に寄せて

1985年の新しい年明けとともに、「国際青年年」がスタートしました。世界の若者たちが21世紀の平和を目指し心をひとつにする。つまり、国境・人権や貧富をこえて新しい地球づくりに力を合わせようとするものです。そして、その主役は、「青年である」と期待されています。

各国共通のテーマは「参加」「開発」「平和」の3つです。日本では特に「国際交流を通じてお互いを理解する」「社会参加を進める」こと

に重点をおかれています。

ここで国際交流の前提になるものは「平和・人権および人間の基本的自由の尊重、人類の連帯ならびに進歩発展の諸目的への献身」だとしています。この言葉をよくかみしめ、考えてみたいものです。

さらに、社会参加により自分自身もたくさんの体験を積み重ねることができると思います。

平和で豊かな日本、物に恵まれすぎ、心の豊かさを問われているいま、世界のどこかでは戦争や飢えて苦し

んでいる人たちがいます。

この現実を見つめ直し、自分ができることは何か、自分の果たす役割を真剣に考えることも大切です。

国連の推定では、世界の青年人口(15~24歳)は21世紀初頭11億8千万人に膨れあがるようです。

伊万里市では714人の新成人が誕生しました。新しい門出にあたり、「国際青年年」の意義を生かし、「日本、世界の未来は、われら青年の手にある」という気概で人生をおくることも大切なことではないでしょうか。





● 市民大学で陶芸教室 (1/21 ~ 27)

中央公民館の教室に52人の市民が陶芸の勉強をしました。ロクロの実技では、見ている方が案との意見もありました。

● 団員さん頑張ってるね (1/6)

市消防12分団970人の出初め式新団員128人も加わり、キビキビした分列行進を行いました。



● 下分分校跡に記念碑 (1/16)

東山代町下分分校跡に地元の人たちの手で記念碑が完成しました。



ズームイン  
イマ!!



● おめでとう新成人 (1/15)

今年は714人が成人式を迎え、市民会館の式場では、お花畑のようでした。明日を支える新成人のみなさん、21世紀は、あなたの時代です。



● 伊万里焼の新春新作展 (1/9~10)

伊万里、有田焼の窯元が農協会館で今年の新作を一同に展示しました。今年の特徴は買手の好みに合わせたものだとが。



● 一般の部松尾良伸、ジュニアの部今泉高弘、中学の部吉居誠、女子の部渡辺浩美さんが優勝しました。

● 小雪の中で力走 (1/15)  
成人の日の第20回中島杯ロードレースは各県から372人が参加。小雪の中、新成人の声援をうけ力走しました。

# わが町に 愛情と誇りと自信を

## —西九州シンポジウム'85—

「地域の活性化をめざして」と題して西九州シンポジウム'85が、1月18日伊万里市農協会館で開かれました。佐賀・長崎両県の3市18町村から450人が集まり、新しい時代に対応できる地域社会づくりをめざし熱気あふれる討議が展開されました。

西九州北部地域開発促進協議会は、佐賀・長崎両県の松浦半島に位置する21市町村で構成されています。旧産炭地域、過疎地域としての後進性から脱脚し地域の特性を生かし、自立自転の定住社会をめざそうと具体的な戦略を討議することを目的に開かれたものです。

基調講演は、今野福井医科大学教授が行いましたが、地域づ



▲西九州シンポジウムの全体討論会

くりは自分たちの子や孫の時代の姿を描かねばならない。そのためには、地域を見直し今までの基本構想を組み立て直す、そして地域を支える人材の育成を訴えました。さらに、自立のカギは経済人が握っている役所は民間のサポート（手助け）役に徹すべきだと述べました。

このほか、水産加工で地域づくりに成功した大分県宮野浦水産加工組合など3事例の発表がありました。竹内会長（伊万里市長）を交えた全体討論会でも地域の活性化はその土地に住む人が地域に愛情と誇りをもつこと、「地域は人なり」と結論づけました。



●雨天のとき3月10日順延

## 佐賀県レクリエーション・市民体力づくり大会

- ▲とき 3月3日(日) 9時～
- ▲ところ 国見台陸上競技場
- ▲おこなうもの(種目)
- ・オリエンテーリング ・民踊
- ・腰岳ハイキング ・ゲーム
- ・ジョギング ・サイクリング

- ・ゲートボール・リズムダンス
- ・フォークダンス・レクダンス
- ※ゲートボールを除く全種目は2月28日までに、教育委員会体育保健課(☎☎2111内線464・465)へ参加申し込みが必要です。

### ♥子どもの作文



▲脇野の山口良作・キミさん

## 花や木の気持がわかるの

東山代小4年 山口美希さん

私の家の庭は、たくさんの木や花にかこまれています。それは私が集めたものではありません。おじいちゃん、おばあちゃんが集め育てたのです。

夏は朝早く起きて、水をまいています。秋にはビニールハウスを作ったので、その中の温度を計ったりしています。二人で一生懸命にしています。

花はおばあちゃん。  
木はおじいちゃんです。  
それで庭はいつもきれい。  
おじいちゃんたちは、花や木の気持ちを知っているようです。花や木のように、水をやってあげています。私も教えてもらいます。

いつまでもいつまでも二人ががんばってほしいなあ。

# 考えなおそう みんなの暮らし

私たちの生活は豊かになった反面、品質、安全性、物価、環境資源問題、さらに人を迷わせる販売方法と次々に問題が発生しています。

市と県と消費者グループ協議会は、市民のみなさんと一緒に消費生活の向上をはかるため、「考えなおそうみんなの暮らし」をテーマに生活展を開きます。

○期日 2月9日～12日

- 時間 午前10時～午後6時
- 場所 伊万里玉屋4階催場
- 展示物 賢い消費者、リフォームオモチャ修理、電気、電話、米消費拡大コーナーなど。



## 猟銃・空気銃所持許可講習会

猟銃・空気銃の所持許可を受けようとする方及び猟銃・空気銃の所持許可更新を受けようとする方のための講習会が開かれます。受講希望者は、7日前までに佐賀県公安委員会へ申し込んでください。

※連絡先 ☎②3650 松尾氏へ

□初心者講習 (午前9時)

期日	場所
3月28日(木)	佐賀警察署
5月28日(火)	唐津警察署
7月29日(月)	佐賀警察署
9月30日(月)	佐賀警察署
11月28日(木)	武雄警察署

□経験者講習会

- 毎月18日午後1時〔5月のみ〕  
3市の県総合庁舎〔20日です〕
- ・唐津市…… 2月、6月、10月
  - ・佐賀市…… 3月、5月、7月、9月、11月、12月
  - ・武雄市…… 4月、8月



## ご存知ですか？ 自動車税の還付

自動車を買ったり、下取りに出したときの名義変更や、古くなって使わなくなったときのまっ消登録の手続きを忘れずに行いましょう。

年の途中でまっ消登録をした場合や名義変更をした車が他県へ転出した場合は、納めた自動車税が月割りで還付されます。この手続きを怠りますと、いつまでも自動車税がかかります。手続きは早めにすませましょう。



## 市営住宅入居募集

4月1日以降市営住宅に空家が生じたとき、順次入居できる入居予備者と3月に完成する楠久第2住宅の入居者を募集します。

▲募集団地 立花、勝田、大久保、久原、立岩、楠久第2〔楠久第2団地以外は、すべて空室待ちとなります。〕

▲申込み期間 2月20日～3月8日

※申込み先は建設課住宅係で申し込み用紙を用意しています。

(☎③2111 内線331,376)



## 野球チームの登録

昭和60年度の市軟式野球連盟に加入されるチームの登録を受け付けます。

▲申し込み期限 2月20日(水)

▲申し込み先 市軟式野球連盟事務局中島スポーツまで

※申し込み用紙は事務局にあります。(☎③1212)



## 防火管理者講習会

消防の防火管理者の資格取得講習会を行います。

▲日時 2月19日(火) 20日(水) 午前9時～午後4時半

▲場所 消防本部2階研修室

▲受付 2月6日～2月15日

▲テキスト 消防関係法規集 防火管理者テキスト



## 色えんぴつ

新年号「外から見た伊万里」今月号の「西九州シンポ」と、どの会合でも人材育成が叫ばれています。理工系学部に進学する学生の親もとへ、大手企業から将来の進路の問い合せがあったそうです。優秀な子弟がどんどん他地域に出て行きます。

この子やその子供が定住できる地域づくりを真剣に考え、取り組みねばなりません。

お母さんを交え家庭でも話し合ってみませんか。



スポーツ・文化活動に

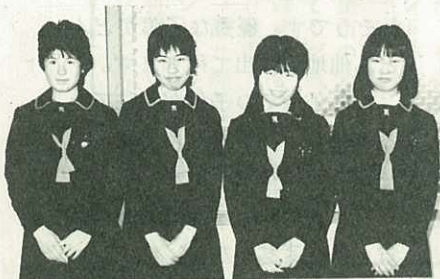
## 伊中生が大活躍

去年末は伊万里中学校の生徒たちが、スポーツ・文化活動に大活躍。まず県学校放送コンテストで1、2、3位を独占、続いて理科クラブが学生科学賞の中央審査で3位入選、九州駅伝大会では7位と大健闘でした。

12月16日NHK佐賀放送局のスタジオであった第1回中学校校内放送コンテスト県大会のアナウンス部門に4人の生徒が出場し、1、2、3位、入選と全員が賞を独占しました。

去年4月に生まれた放送朗読部(20人)は、豊村順子先生の指導で週1時間、童話の朗読や早口ことば、アクセントなどを練習しています。

「初めての大会で緊張したけどありませんでした」「気楽にやれたのがよかったのかもね」「まさか全員が入っているなんて」と大喜び。大会前は、カゼに用心したそうです。「将来のことはまだわからないけど、ほんの少しだけアナウンサーになってもいいなあ」との感想でした。



▲右から山口伊津子さん、大久保由貴さん、中島一枝さん、前田恭子さん(入賞順)



▲入賞を喜ぶ理科クラブの生徒たち

第28回日本学生科学賞は全国から集まった優秀な研究の中から選ばれ、10年ぶりの快挙です。

理科クラブのテーマは「土壌動物の研究」で、主に女子部員4人が4、5年前からの先ばいの研究を引きつぎ、今回報告書にまとめたものです。

クラブの遠足のとき足をアリにかまれたのがきっかけで土の中にいる生き物を調べることになりました。ミズヤムカデ、ダンゴ虫などの分布や植物の殺

菌力の調査など。ダンゴ虫の乾燥に耐えるテストでは、家に持ち帰り付きっきりで観察したほどです。「まさか全国大会に入っているなんて、ほとんど信じられない」との喜びよう。

高校へ通う先ばいからも「おめでとう」といわれ、ほんとうにうれしかったそうです。



立花小5の2  
犬塚克行君の作品



▲陸上部長距離の選手たち

12月26日、大分市で開かれた第4回九州中学校駅伝競争大会に県大会をコース新記録で優勝した陸上部が会場、参加17校中7位の好成績でした。

試合前に古原監督から「のびのび走れ」と励まされ、予選では4位だったので、もっといけると思ったと少し残念そう…。

それでもキャプテンの山口浩君は「みんなよくやってくれた

中学時代のいい思い出です」とうれしそう。来年は佐賀で九州大会があり、伊万里勢の活躍が期待されます。

井本校長先生の話では「昨年は砲丸投げの西川君の九州大会優勝やバスケット部も上位入賞などのスポーツ、文化部の大活躍で、全校に活気がでてきた」とのことです。

伊万里市の中学生たちが、いい意味で競争し、どんどん活躍してほしいですね。